

三越社員のみた競合百貨店——昭和八年「神戸大丸視察記」——

下向井 紀彦

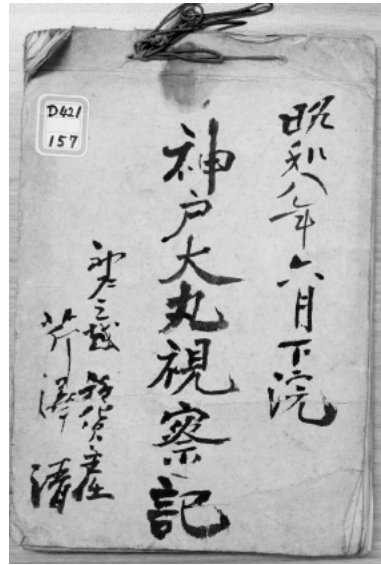
神戸大丸視察記について

本史料は、昭和八年（一九三三）に、神戸三越の雑貨売場
仕入主任であった芹澤清が、神戸大丸の様子を実地調査して
まとめた報告書である。提出先は、当時の神戸支店長の枝貢
である^①。神戸大丸の店内全フロアを隅々まで観察して詳細に
記録しつつ、神戸三越との比較を行って彼我の優劣にも言及
しているもので、当時の大丸店内の様子のみならず、同時期
の三越の状況、当時の世相や流行、雑貨仕入・販売担当者の
現状認識なども垣間見られる興味深いものである。

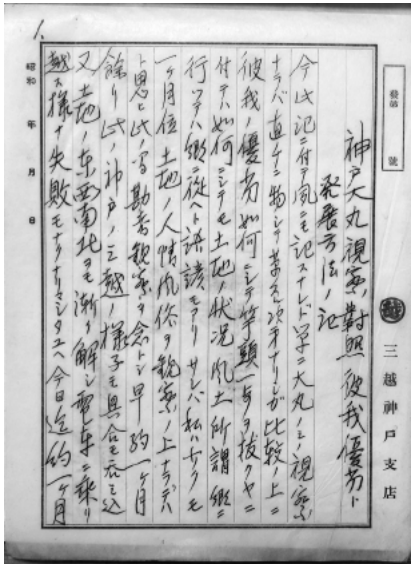
作成者である芹澤のプロフィールは不明ながら、三越の職
員名簿^②では昭和二年（一九二七）～四年（一九二九）の新宿

分店に名前が見える（役職不明）。その後昭和八年十月版に
神戸支店の雑貨仕入係主任・雑貨販売係主任として名前が見
え、昭和十一年四月版まで同じ役職に就いている。昭和六
年・七年の神戸支店には名前が無いことから、昭和八年の六
月時点の芹澤は、神戸支店に転勤してきたばかりだったと思
われる^③。

この当時の神戸大丸は地上七階・地下一階の建物で、昭和
二年三月に神戸市元町から明石町に移転して営業していた^④。
一方の三越は元町にあり、大正十五年（昭和元年）七月に三
越大阪支店神戸分店として開業し、昭和三年六月に神戸支店
に昇格した店舗であった^⑤（地図参照）。近隣には十合や小橋
屋なども店舗を構えていて、それぞれしのぎを削っていた。



第1図 「神戸大丸視察記」表紙



第2図 「神戸大丸視察記」部分

当該期の大丸・三越の神戸支店は、それぞれより一層の拡大発展を目指していた時期であったものと思われる。本記録は神戸支店に着任したばかりの芹澤が、現地の状況を理解し、神戸でいかに戦うかを検討するために、近隣の競合店である大丸の様子を調査した記録、ともいえるだろう⁵⁾。

なお、本史料は、三井文庫が二〇〇三年に古書店から購入したものである。一六cm×二三・六cmの二つ穴綴じの冊子で、表紙・裏表紙のほかに、三越神戸支店の罫紙を用いた本紙一〇八枚（内、四枚に記載無し）からなる（第1図・第2図）。カーボンコピーで印刷されているため、複数冊作成されて枝のほか、関係者に配布されたものと思われる。

- (1) 本稿では「株式会社三越呉服店店員名簿（昭和二年）（三井文庫所蔵史料 A九一―四一三）」「株式会社三越職員名簿（昭和三年）（昭和十六年）（三井文庫所蔵史料 A九一―四一四・一五）」を参照した。

(2) 支店長である枝も、当時神戸に赴任して日の浅い人物であった。枝のプロフィールはわからないが、職員名簿によると、昭和六年（一九三二）に本店任入部の部長附（主任待遇）、昭和七年四月時点で同係長待遇、同年十月時点で神戸支店支店長となり、昭和十一年まで支店長を勤めている。昭和十二年四月時点で本店に戻って次長となっており、同年十月以降本店の本部秘書課長を勤めることになる。

(3) 『大丸二百五十年史』(株式会社大丸、一九七七年、三七三～三八一頁)。

(4) 『株式会社三越二〇〇年の記録』(株式会社三越、二〇〇五年、一二〇・一四〇頁)。

(5) 近世においても、一八世紀半ば以降、三井越後屋でも競合呉服店の調査をしばしば行っており、特に大丸を有力なライバル店として意識していた。近世における競合店調査については下向井紀彦「三井越後屋による自他店比較に関する一考察―寛政年間を中心に―」(『三井文庫論叢』第四八号、二〇一四年)を参照されたい。

凡例

一、字体は原則として通用の字体を用いたが、固有名詞や慣用句などで原本通りとした場合もある。

一、変体仮名は現行の仮名に改めたが、平仮名・片仮名の表記は原文のままとした。

一、読みやすくするため、適宜読点、並列点を加えた。

一、版面の都合により、一部の文言について、原本と異なる配置とした。

一、本文中で傍線の附されている箇所には傍線を加えた。

一、本文中で丸括弧の附されている箇所は丸括弧のまま表記した。

一、判読不能の文字は□で記した。

一、誤字や必要と思われる箇所には、適宜丸括弧で行間に注記を入れた。

一、本文中の表現は歴史的用語として、史料通りに翻刻した。

一、本稿の作業従事者は下向井紀彦・小杉亮介である。下向井が原稿作成・校訂を行い、小杉が校訂を補助した。最終的な責任は下向井が負う。



参考図 神戸周辺略図

基図) 「神戸市神戸区市街地図」昭和13年(地図史料編集会編『昭和前期日本都市地区集成』柏書房、1986年)。
 注) 主に「大丸視察記」に出てくる地名・場所を地図中に加筆した。

神戸大丸視察記

三井文庫所蔵参考図書 D 四二二—一五七

〔表紙〕
昭和八年六月下流

神戸大丸視察記

神戸三越 雑貨主任

芹澤清

記

神戸大丸 視察記事

同 感想同

同 対照同

我 対策同

雑貨売場仕入主任

枝支店長殿

芹澤清 書

〔裏紙欄外〕
昭和八年六月二十七日

神戸大丸視察対照、彼我優劣ト發展方法ノ記

今此記ニ付テ夙ニモ記スナレド、単ニ大丸ノミノ視察ナラバ直チニ物シテ草スル次第ナリシガ、比較ノ上ニ彼我ノ優劣如

何ニシテ竿頭一步ヲ抜クヤニ付テハ如何ニシテモ土地ノ狀況風土所謂郷ニ行ツテハ郷ニ從ヘト語諺モアリ、サレバ私ハ少クモ一ヶ月位土地ノ人情風俗ヲ觀察ノ上ナラデハト思ヒ、此ノ間勘考觀察ヲ念トシ、早約一ヶ月余リ、此ノ神戸ノ三越ノ様子モ具合モ吞ミ込、又土地ノ東西南北ヲモ漸ク解シ、電車ニ乗り越ス様ナ失敗モナクナリマシタユヘ、今日迄約一ヶ月余リノ私ノ考ヘヲ赤裸々ニ披歴スレバ、私ハ今神戸ニ來テ神戸ヲ觀ルニ人口九十万ニ垂トスル有數ノ大都市、殊ニ商工都市又大貿易港トシテ名実トモニ声価ヲ保チツ、刻々發展躍進ノ都市ト聞ク、詢ニ欣快トスル処デアリマス、ソレニ三越支店ヲ地方ニ開設スルニハ人口二十万以上ノ条件トス、然ラバ神戸ニ於ケル三越、他ニ大丸、又将ニ建築中ノ十合ト謂、当三越ニ匹敵程度ノデパートノ三ツ位ハ当然カト思ハル、然レバ何ゾ大丸ノ外ニ十合ノ出現、何ゾ恐ル、ニ足ラン、只要ハ吾等ノ日々ノ努力・研究・進歩・發展ニ対スル改善、内部ノ因循姑息ノ手段ヲバ芟除シテ勇往邁進スルニ非ザレバ、彼等ヲ凌駕スル事ハ困難ナルベシ、又浮カ／＼スル時ハ總ベテ先手ニ出ラレ、背後ニ附カネバナラヌ羽目ニモナルベキカト思ハル、儲、視察ノ方法ハ人々各考ヘモ違フ事アルベキガ当然ナルベシ、私ガ觀察ノ一方法ハ

一、總ベテ人間ハ自分一家ニシロ、一商店・一会社ニシマシテモ、左ノ三拍子ガ揃フノデ、甲ノ商店ハ売レテ、乙ノ商

店ハ売レナイト言フ事ヲヨク觀ル事、聞ク事デアリマス、

然ラバ何ガ目的ナリヤ、ヤハリ昔ヨリ言フ処ノ、衣食住ガ完備シテ前記ノ一家・一商店一会社ノソレニ住ム、又ハ其処ニ働ク人ノ活動氣風如何ニアリマス、活動氣風トハ頑固ノ人、陰氣ナ人、不親切ナ、又賑ヤカナ、朗カナ、親切ナ、言ハバサービスノヨイ活動氣風ガ、衣食住ノ完備サレタ一家・一商店・一会社ニ備テ、完全ナモノガデキルモノト私ハ信ジテ、斯カル觀察ノ一方法ト為シテ居リマス

一、儲、何故ニ一商店・一デパートヲ衣食住ト見ルヤ

(イ) 住ヨリ申セバ、建テラレシ家・商店ナリガ、地ノ利ガ宜シキカ一家ニシテモ不便ナレバ人ガ来ニクヒ、買物ニモ不便ト言フガ如ク、又濕氣ナ地トスレバ衛生ニ悪ク住ム人働ク人ニモ影響スル、其他日当リヨイ処ハ樹木モ育ツ、ヨク日陰ノ桃ノ木ト言フガ如ク、其ノ家・商店ノ向キモアルベシ、即チ地ノ利ノ眼目ガ大切デアル事ハ争ソハレナイ事実デアリマス

(ロ) 食、人間ハ総ベテ食物ガ第一デアリマス、食料品ノ売レル処ハ人モ多イ事發展モスルノデアリマス、之ハ例デアリマスガ、新宿ノ三越ノ發展ノ始マリハ何か、食料品ガ売レルカラデアリマス、尤モ売レルベク注意シテ売レテ来ル土地ハ發展シマス(之ハ私新宿支店ニテノ經驗上、斯ク觀察シテヨリマス)、故ニ

食料品売場ヲ等閑ニセズ、ヨリヨク合理ノ廉価常ニ嗜好ヲ研究シテ、其時ニ売レ始メシナラバ、必ズ發展スルモノデアリマス、故ニ食料品ノ配置場所ニ注意シナイト、デパートノ發展ヲ阻害スルモノト思ヒマス

(ハ) 衣ハ住ト食ノ以外総ベテヲ網羅シマス、其ノ中デ尤モ主タルハ申ス迄モナク和洋ノ服装品ノ配置場所ヨリ季節ノ流行氣質ノ研究デアリマス、其レニ伴フ服飾品、家庭用品ノ一切ヲ豊滿ニ見セ、潤沢ニ見セテ、或ル程度迄ノ裝飾ヲ必要トスルモノデアリマス、故ニ如何ニシテ客ヲ誘引スルヤハ、即チ住ニヨリ食ニヨリテ、誘引サレシ客ノ心理ノ奥底ニハ、衣ト食ニ関スル力ノ入レ処ヲ以テ、当市全部ノ老若男女、貴顕紳士ノ客全部ヲ偏頗ナク網ヲ以テ吸ヒ入レル如キ方法ヲ考ヘル事

儲、右ノ(イ)(ロ)(ハ)ノ食住衣ノ序ヲ冒頭ニ述ベテ、先ヅ大丸ヲ觀察シテ、其ノ長短ニヨリ三越トノ優劣、又ハ比肩カ其ノ發展方法ヲ述ベテ、竿頭一步ヨリ以上ニ抜キンズルニハ如何ニスベキカ、(一) 彼我ノ觀察、(二) 比較、(三) 方法ヲ述ブレバ

一、大丸ノ位置 神戸ハ聞ク処、觀察スル処、神戸駅ヲ中心ニ漸次東方ニ發展ガ移動シツツアリトノ事、之ハ如何ナ

ル理由ナリヤ、曰ク神戸駅ノ東ニ一ツ手前ノ駅ヲバ三の宮駅トス、之ハ東京ニ於ケル新橋駅以上ニ普通列車ハモトヨリ特別急行総ベテ停車スル駅ナリトス、尤モ総ベテノ列車ガ停車スルニヨリ發展スルト断ズル次第第二モ非ザレドモ、從テ乗降客ハ無論多キモ想像サレル次第、尚垂米利加波止場ヨリ第一・第二ト波止場突堤モ近ク、從テ世界各国ノ海ヨリノ乗降客モ繁ク郵船会社、大阪商船ハモトヨリ、其ノ他主ナル諸会社櫛比シ、東ハ阪神・阪急トノ始発駅ヲ控へ、西ヨリシテハ神戸駅ヨリ東京ノ銀座ト曰ハル、元町ノ有名ナル三越方面ヨリ端ヲ發シテ發展ノ東漸スル横浜街ニ似ツ、繁華ナル元町通りヲ一直線ニ大丸前ニ通ジ、北ヨリ良方面ハ所謂内外人ノ紳商ノ邸宅、雛段式ニ山手方面ニ聳立シ、南ハ前ニモ述ベシ大貿易港ニシテ、各国船舶ノ集散港ノ中心ヲ手近ニ控ヘテ、三の宮神社ヲ目標ニ当地ノトールアロード筋ト東西ハ阪神終点駅ヨリ神戸一流ノ商店街ノ殷賑ヲ結ビツケシ、今ヤ大神戸ノショッピング・センタートシテノ一画ニ八層樓ノ屋上ニハ大丸旗ヲ靡カシツ、巍然トシテ控ヘシハ実に地ノ利ヲ得テタル事ハ言フ迄モナキ事ナリ

偕、八層樓の大丸ハ良ノ一角ヲ角丸式ノシヨールウインドトシテ左右兩翼式ノ坤方面ニ出入口、東ニ大玄関タル入口、異ノ方面ニモ一小ノ出入口ヲツケシ点、三越ニモ似テテヨ

処デアリマス

一、大丸ノ視察 偕、私ノ觀察セシハ、約一ヶ月半ニ於テ四回、四月中二回、五月中二回ニテ、四月十四日、十五日ト二日続ケテ觀察シマシタ、シヨールウインドハセルノ売出時季ニテ人目ヲ引キツケル程ノ裝飾ハナク、十五日ハ土曜奉仕品ノ陳列サレテアツテ、三越ト大同小異サシテ彼ノ優ル処ハ見ラレナイ

一、壹階ノ觀察 偕、三越二年月ヲ刻マレシ頭ヲモツテ見ルト、然シ東京ノ大三越ノ一階ノ考ハ、全然又キニシテ、此ノ神戸ノモノ一大丸ヲ觀ルニ、一寸乙ナ配置方法ヲトツテナルナト思ハシメル点ハ、三越ニ於テ二階ニ置クベキ洋品類ヲ壹階ニ配置シテ、大玄関ノ正面ニ向フヤ、所謂紳士向ノネクタイ・ワイシャツノ六台ノ一ノサークルガ大キ過ギ、奥ノ男物帽子売場ニ足ヲムケルニ、一寸行キ易カラザルハ、先ヅ此ノ位ノ程度ノデパートトシテハ感心サセラレナイ、照明方法アカルイト言フ人モアルガ、其ノ感シル程アカルクモナイ、寧ロ此ノ洋品ノ一大サークルノ為、薄暗イ感シガスル、左方ノ化粧品ハ三越程人目ヲ引キツケナイ、丁度此時季ハシヨール、バラソルノ時季トテ、三越ヨリハ一段ト人目ヲ引ク、二十才ヨリ三十才位ノ若イ、言ハハイカラ方面ニカヲ注イテタル事ハ認メラレル、値モ相当ニ張ツテ拾円以上ヨリ、中ニハ式參拾円ノ品モ見ウケ、又カ

ナリ大胆ニ白イモノ多ク、又満州國ノ旗デハナイガ、色ト
リノ魅惑的ナ色物モアル、大体ハ白イ薄クリーム色ノ
言ハ、ハイカラ気分ハ当三越ヨリハ濃厚デアルシ、又ソレ
ヲ通ガツテ見ヘル処ハ、長所デモアツテ短所カト思フ処デ
アリマス、シヨールモ右ノ気分ニテ置カレ、四月月中バ過
ギニ相当ストツクガアル様ニ思ハレ、イラザル心配モシテ
見タ、化粧品ハ当三越ノ方ガ充実シテアル事、確カニ感ジ
タノハガラス・ケース上ニ化粧品置台ナドノ配置ガ通り一
遍ノ見方ノ場合、氣付カザルモ少シク注意スレバ品薄ヲ多
ク見セル陳列販賣法ナルガユヘニ、又其ノ点ガ当ヲ得テヲ
ルシ、又我が三越ガ過去ニ於テ陳列販賣上必需品タル用度
品ヲ度ガ越過ギテ何事モ間ニ合セ主義ノ為映シ陳列販賣法
ガデキナカツタノデハナイカト、彼我ヲ対照シツ、舶来
品ノ石鹼類ナド所謂名アル英國ノピアース、アトキンソン
ノホワイトロース、米ノキュティイ、キュウラーソープ、
仏ノロジヤカレ^レ等、当店ト大差ガナイ、寧ロ当方ノ品ガ
多イ、偕、派手ニ目ニツクネクタイ、ワイシャツノ大サ^レ
クルヲ迂回シテ帽子売場ハ坤ノ角一帶ヲ領シテ薄暗イ感ジ
ノスルセールス・カウ^ンターノ処ナレド、背ニスル棚ニ配
列ヨク帽子ノ麗々、米國ハ^レドマ^ントカ^ハ函ニテ舶来品ヲ思
ハセ、其ノ棚ニサイズ別ノガラスニ電氣ヲ入レテ、表示ハ
此ノ薄暗イ場所ヲ生カシテ如何ニモ陳列方法ガヨイ、之モ

亦ヨキ考ヘ、金ヲカケテアルカラ言フマデモナイ事、此ノ
季ニ立ケースニ白ノサンマ^ーフエルト帽ヲステツキト具合
ヨキ陳列ハ、若キゼントルマンヲシテ魅惑サセル、尚言ヒ
落セシガ、ワイシャツニ并ビテ靴下類相当高価ナウール、
ストツクガ多ク思ハレ、尚又ハンカチーフモプリン^トノ^レ
^レス附モ派手ニ見セテアル、又無論洋品類ユヘメリヤスシ
ヤツ、ズボン類モ此階ニ只三越ノ配置方ト違ツテアル点ハ、
タホル製品ヤ毛布・羽根布團類ヲ此ノ三の宮ノ大丸ニテハ
洋品類ニ属セシメナイ点ガ其レデアリマス、尚元町ヨリ変
ツテアルノハ写真機ト時計類ガ異ノ入口ヨリシテ陣取ラレ
テアルノモ相当考ヘシ点カ、尚尤モ羨マシク元町モ此ノ神
戸駅ニ近クシテ、大貿易港近郊ニハ其ノ日婦リノデキ得ル
名勝遊覽地モ多キ、此ノ土地ニ於テ我が三越ニツ^リリス^ト
ビウローノ所謂旅行相談所タル鉄道案内所ガ神戸大丸ニ
堂々ト設ケラレテアルノガイカニモ残念デアッタ、偕、此
ノ一階ニ三越ハ置イテ大丸ノ設ケナイノハ、食料品類ノ菓
子売場ト傘・下駄類、靴類、此ノ配置ノ良否ハ別ニ記ス事
ニシテ次ニ

一、式階ノ觀察スル事ニシタ、偕、此ノ階ニテ尤モ力ヲ入レ
テアル売場ハ良ヨリ東方ニ配置サレシ婦人・子供洋服売場
ニテ、相当ガツチリ設ケラレテ、ボデー人形ヲ以テヒキツ
ケ、東側ニボデーノ配置モスマ^ートナ^ク分^クヲ見セテ、着換

室、衣桁等ハ誉メルワケデハナイガ、殊ニ衣桁等金属製ノ当神戸式ニ塗ラレ、感ジハ言フモ更ニ其ノ上堅牢ナル用度品ヲ用ヒテヤルノヲ、觀者モ經驗上感ジサセラレタ、斯様ナ用度品ハ何デモナク通り一遍ニ見テシマヘバ、其レ迄デモアルシ、經驗ナキ用度品係ノ方カラ見ルト衣桁ナド頓着シテ下サラナイ場合ガ多ク、又或場合ニハ一ニモ経費、二ニモ経費ト言ツテ間ニ合セ主義ガコウジテ仕事モコウジテ来ルト言ツタ具合、例バ配膳ノ膳、茶碗総ベテ整フテ上品、又ハ優美ナ、又趣味的ナ器ニテ頂ク飲食ハ、自ツト美味ノ感ジノスル物ト同様、商品ヲトモニスルケースナリ又衣桁便利ニシテ奇麗ニト及ボス場合ハ、自然ト品モ良ク見ヘ、売場員ノ扱モ丁寧ニナルノハ又、止ムヲ得ナイ事、其他子供服、何才向トノ表示等モ何デモナイガヨクデキテヤル、今大丸ノ衣桁ヲ見テ用度品ノ感ジ迄考ヘ及ボサレタ、此ノ大丸ノ婦人・子供服ハ丁度窓側ニ接近シテヤル為ト今合服ノ時季ノ為カ窓一面ニ裝飾ノ布ヲ以テ被ツテ、為ニ少シク薄暗イノデドウカト思ハレルガ、之モ觀者經驗上合服窓側ノ場合ハ非常ニ薄絨系統ハ日光ニハ直グ焼ケル傾向ガアル為、斯ク方法トリシナルベシト思ハサセラレタ、偕、子供服衣桁ニナランデ北側ヨリ乾ノ階段迄文房具ノ領域、此ノ部モヤハリ用度品モ必要品ハ用ヒラレヤル為メ、品モ整然ト納マツテヤル品薄ヲ良ク見セルノカト思ツテ觀者必要ア

ツテポケット用ノ手帳ヲ我方元町ト比較セシニ、適度ノ尤モ人ニヨリ適度適當ヲ用フルナレド、先ツポケット手帳三十才ヨリ四五才程度、又自由日附記入ノポケット手帳モ此ノ三ノ宮ニハ置カレテ一立ボックスニ整然ト豊富ニアツテ、感心サセラレテ、觀者適當品ニ冊求メシ次第、其ノ他散財袋、便箋、万年筆、人名簿等、相当ノ手際ヨク並ベラレテアツタ、歩ヲ玩具部ニ転ジタ、偕、此ノ玩具部ハオ互ガ狭イ為デモアルナルベシ、元町モ三ノ宮大丸モ売場見通シノキカナイ一廻リシテ必要品ヲ見ルトカ、兎ニ角為ニ暗イ感ジガ、此ノ大丸ノ玩具類モ然リ、元町ト同ジデアツタ、只当元町ト違フノハセルロイド玩具ガ平然ト置カレテアツタ事、ソレハ觀者モ大丸ガドツカ行方違フ点ヲ感ジサセラレタ、如何トナレバ昨年末、東京デパート一大ノ驚異タル死傷十数名ヲ出セシ白木屋ノ大火ノ原因ハ電気カラトハ言ヒ、条火ノ引火易カラシメシハセルロイド玩具カラデアツタ為、我方東都本店ニ於テハ、早速前車ノ覆リシ轍ヲ踏マナイ様ニ撤廃シテシマツタ、ソレダゲ前車ノ轍ヲ考ヘテヤル丈ケ、東洋一ノデパートビツクリシ過ギテ小胆サヲ如実ニ示シテハヤルガ、尤モ注意ノ其筋ガヤカマシキ点モアルベシ、偕、此ノ三ノ宮ノ大丸ハ如何ト言フニ、元町ハ撤廃シテヤルノニ堂々玩具部ニ並ベテアツタノデ定メシ方法モアルベシト觀者ノ好奇心ヲソ、ラシメタ、斯様ナ時

ハキツト安ク仕入ガデキルダラウト思ハシメ、又置クカラニハ設備モ充分前主ニモ安心ノ行ク方法ノアルナルベシト注意セシニ、後ニモ説ク処ナルガ、各階段消火栓ト大キナ外ヨリガラス張ニテ尚大ホース置カレ、尚各階二目ノツキ易キ処階段上ツテ右トカニ出火非常報知機ガ堂々設備ハ前主ヲシテ安心セシメル方法ヲツテアル処等モ確カニ彼大丸ハ別ニ考ヘ方ヲシテアル処ハ譽メルノモ残念ダガ、一寸偉イノハ相当幹部連ガ協議ノ上ヘ方法ト觀者ハ見テヨリマス、其ノ他子供乗物モ所狭ク置カレテ旅行バックガ次ニ展開サレテ、靴ガ西南、即チ坤方面一角ヲ領シテ、言ハハハイカラ靴ナドハ飾リガラスケースニ納メラレ、此デヤハリ考ヘテアルナト思ハシメタルハ、前主ガ寸法ヲ見ルベク履ク場所ガ広々トトリタル点ト、前主ガ腰掛ケラル、二前主ノ正面ヲマトモニ見ラレナイ様ニ、客道ヲ背ニシタル点ナドハ僅カノ事ナガラ注意ガ届イテアルナト思ハシメラレタ、之等ナドモ大イニ参考ニスベキ事ト思ヒ、追々当三越モ彼ノヨキ点ハ学バネバナラスト思ハシメラレタ、尚良キ注意ト裝飾ニモナルシ研究サレテアルナト思ハシメラレシハ、ヨク見ウケル事、外国帰り旅行者ガ自慢ニモナルワケデセウ、旅行靴又トランクニ有名ナルホテル又郵船会社ノマークペーパーガ貼ラレテアル、即チマークペーパーガ額ニシテ裝飾的ニ二揚ゲテアルノモトラベリング・バック又トランク売場

ニハ細心ノ致ス処ト感服セシメラレタ

一、参階ノ觀察 此ハ雜貨部ノ者ニハ縁遠イワケナルモ、日本人ハヤハリ二重生活デ和服、即チ呉服物ニモ毎日縁ノアルワケニテ、又之ガ百貨店トシテノ衣食住ノ觀察方法上等閑ニフセラレナイシ、又日本ハ如何ニモハイカラナル洋装ガ流行スル反面、又大ナル国粹主義ノ国ナレバ、二重生活ハ免カレナイ、其ノ間、多少流行ノ大波小波變遷ハアレド、和服ノ廃レル事ハ絶体ニナイト信ジヨル次第デアリマス、如何トナレバ、ハイカラ流行ノ反面上、日本ノ芸術ヲ見レバ判ル次第、其ノ尤タルハ能楽ニテ、識者ノ知レルガ如ク、古典其儘新シキイミテーションハ用ヒラレズシテ、其ノ變ラザル処ヲ如何ニ尚トブカハ世間識者ノ知レル処ヲ見テモ如何ニ洋風ガ靡キ寄スルトモ、和服ノ廃レザルハ此ノ日本特有ノ芸術趣味ヲ以テシテモ推察スル通り、其他宗教ト言ヒ歌舞伎芸、音楽等ニ於テノ趣味嗜好風土風俗ニ於テ知ラル、通り全部歐風化スル事ハ絶体ニナイ、サレバ呉服売場ノ堂々タル發展ヲ競ヒ、各デパートトモ一フロア全部ヲ呉服売場ニ割充ツル有様ハ、此ノ大丸ガ洋品ヲモットトシテタテル彼ニ於テモ亦呉服部ニ相当非常ナル注意ヲ払ヒツ、アルハ、此ノ階全部ヲ絹織物部ニ充當セシハ、一見シテ感ジセシメラレタ、白生地反不持物絹織着尺帯友禅着尺ト神戸ハ関西氣分ニシテハ觀者東京眼ヨリ見ルニ、

割合ニ東京風ニ近ク、又中ニハ色彩模様ナド幾分ケバノシク思ハル、処モアレド、又大分請新味ノ処モ見セテ人形ヲモツカツテ着物、帯、模様ヲ活カシテヨツタ、此ノ三ノ宮ノ休憩室ハ絹織物部ヲ以テ専用シテヲル、此ノ呉服部ノ一フロアノ此処ニ設ケラレシ事モ大分注意セシコトカト思ハレタ、此ノ休憩室ノ入口ヲ殊更ニ区切ラザル点ヲ觀者ハ氣ニ入ツタ、尚良ノ隅ナレバ摩耶連山ノ眺望ヲ欲イマ、ニシ、觀者モ暫時此処ニ憩ヒ大丸女店員ノ優ヤカナル接待茶ヲウケタ、偕、此ノ階ハ蓋シ当然ノ配列先無難ト思ハレテ次ナル四階ニト歩ヲ進ムレバ

一、四階ノ觀察 此ノ階ノ西ノ北ヨリ階段ノ昇ル、正面ニ雜貨ノ特価品ヲ置ク、成ルベク人目ノカカル方ヲ苦心セシナルベシ、此処ハ大丸ニ於ケル綿布類ヲ主トシテ和服ニ等スル既製品売場ヲ配シテ、和服ト言フ觀念ヨリ下駄弁ビニ雨傘、所謂蛇の目傘等ヲ配列セシ方法、彼大丸トシテハ氣ヲツカヒ、注意セシ処ナルベキモ、觀者トシテハ感心セヌ売場ト思ハレテ、此ノ記ヲ書ク迄ニ數回視察セシガ、余リニ客足悪イ様ニ思ハレ、且下駄ト傘ガ確カニヒツタ、ナイ、大体下駄ナドハ此ノ様ニ見晴シヨキ売場ニ置クベキモノデナイト思ツタ、寧ロ一階ニ置クベキ商品ナレド、大丸ハ一階ヲ洋品ニ偏ヨリシ為、斯ク配列アル売場ガ生ゼシ事ト視察シタ、尚此処ニハ洋反物類セル類其ノ他毛布、羽根布団

類モ此処ニ置カレ、尚贈答品ノ売場御相談所ガ此々ニ設ケラレテアツタ、然シ觀者思フニ斯カ、ル御相談所ハ、先一階ノ前主御出入口ニ接近ガ尤モヨキ様ニ思ハレルニ、斯様ニ四階ニアルニハ各方面注意者ヲモチテ大丸ノ事ナレバ、何カ其処ニハ研究ノ結果カ、兎ニ角贈答品關係ハ第一番呉服類ナランモ、其他風呂敷類、既製品類、タオル類、御進物ニ適スル品モ相当ニ集メアルヲ以テ、此ノ売場ニ設ケラレシモノカ、觀者ハ斯ク推察セシモ、未タ研究ノ余地ノアル売場ト思ハレタ

一、五階ノ觀察 此ノ階ハ和洋家具、和洋食器類、蓄音機、電氣器具類、此ノ処洋食器類ヲ金物ト一処ニ此部家庭用品、又主婦ノ時折必要品、尚又新世帯ノ必要ナル台処用品モ、亦此、ニテ選択スル売場ト推察セラレシモ、イカニモ余リニ所狭ク、纏メシ為ニヤ、或物ガ余リニ偏ヨリテノ為ニヤ、窮屈シ過ギテ台処用品ナド求メルニハ塞々コマシキ感ジガシテ、却テ買ニクソウニ思ハル、ガ遺憾デアル、此ノ階ノ西側北寄り階段ノ昇リキツタ正面ト右側ガ、年中不斷ノ宣伝売場デアツテ、當時右側ガ「ゲンブ粉石鹼」ノ宣伝中ニテ、此ノフロアガ狹隘ヲ感ズル程充実味ヲ見セル売場ノタメカ、大層人目ヲ牽キツケテ居ツタシ、亦引ツケルベク考ヘシ宣伝場所ハ確カニヨイト思ハレシガ、又或ル一方長所ニトモナヒ、短所モ感ゼシメラレタ、如何トナレバ元町三

越、三宮大丸ノデパート、シテハ丁度宜敷考ヘノ宣伝場所
カ此ノ大丸ノ宣伝場所ノ

長所 (イ) 五階ニ家庭用品ヲ所狭ク充実ニ見セテ、

客足多キ場所ニ設ケシ事

(ロ) 客ガ階段ニ上ルト直チニ目ヲ牽キツケ易

キ場所ニ置キシ事

短所 (イ) 此ノ現在三ノ宮大丸程度ノ広サノ百貨店

ナルガユエ稍宜シキモ、其ノ宣伝場所ノ

周囲ノ売場陳列配置法、余裕アル備リタ

ル場合ハヨロシケレドモ、大丸ノ此処ニ

於ケルヲ觀察スルニ、狹隘甚シク感心セ

ザリキ

(ロ) 此ノ階段昇リキツタ正面ト側面ノ宣伝場

所ノ宣伝員ノ声カチアヒ、聴者ノ客ガ右

往左往ノ煩ラハシキ感アリキ

備、此ノゲンブ粉末石鹼宣伝ハ甚ダ映エテ、モデル人形

ニ主婦ノ洗濯場面ハ泡立ツ盥ノ中ニ洗濯シツ、手ノ活

働スル処ヲ見セテヨル処ハ、相当客ノ目ヲ牽キツケテ、

且宣伝員ノ男二人ガ、リニテ宣伝ヨロシキヲ得テヨツタ、

備、其後一ヶ月余リニテ再度視察セシニ、未ダニ続ケラ

レシハ、大丸トシテハ陳腐ナ事ト思ハレタ、又取ベキ方

法デナイト思ハレタ、又家庭用品ハ洋食器金物類総ベテ

此ノ場所ニ所狭ク置カレ、物ニヨリ豊富ニ、例バ当三越

ニハ置カザル品ニテ、時折家庭ニハ必要ノアル何デモナ

イ金額ノ張ラナイ品トハ言ヘ、言フモノノ即チ真鍮ノ折

釘ノ大中小ノ、又種々ノ形ノ種類ガ丁度相当ナル金物店

ニ於テ見ウケル様ニ、一ツノケースニ整然ト置カレアル

事、尚一ツ帽子掛釘類モ同ジク基盤目ノアルケースニ、

イカニモ種類多ク買ヨイヨウニドレガヨキカ見定メヨク、

氣持ヨク置カレシニハ、感服サセラレタ、尚此処ニ置カ

レテ品薄ハ台処用品ノ小物、即チ荒物類ト觀察シタ、備

之ト並ビ奥側坤角一帶ニ電機器具類ニテ、商品ノ電機傘

ニイトモ目映ユク、イトモ豊富ニアル様飾リ、兼テノ為

カ然シ此ノ売場モ行詰ツテル様ナ感モアツタ、之ト並ン

デ異側方面ノ一小角ニ美術品売場ハ、観ル処単ニ美術品

ヲ申訳ニ置クグラヒニシカ思ヘナカツタ、又之ト並ンデ

東側ニ簾類、箆筒類、椅子類、歩ケナイ程所塞ク置カレ、

其ノ置ヨリレコードノ音モ聞コヘテキタケレド、狭キタ

メ且見通シモキカ又為、廻ル氣モシナイシ、廻ツテ見ニ

行感ジモセヌ、置キ方ハ感心デキナカツタ、又誰シモ注

意シテ観ル時ハ斯ク感ジハシナイイカト思ハレタ、之ガ即

チ長所ニシテ、短所ハ此階ニノミ似ヨリノ家庭内ノ用品

一切ヲ纏メル主義ハ、或ル一方結構ナレド、未ダノ一研

究ノ余地ガアルトハ思ハシメラレタ、即チ此ノ点、当三

越ノ様ニマーケットト言フモノ、其ノ部二分ケテ比較的雜品ニ見ラレル求具ノ台処用品ヲ別ニ置クガ如キ方法、數段ヨロシキ様ニ思ハレマシタ、先ヅ此ノ大丸ノ五階ハ長所短所ノ多キ点、研究ノ点アリト觀察セシメラレタ

一、六階ノ視察 此処ハ総ベテ臨時ノ催物専門ノフロアト觀察セシメラレタ、其レハ当三越ノ六階ト同ジ行方ト思ハレタ、從テ催シモ当店ノ様ニ区切ル場合、全部一ツニ大キナ催シヨスル場合ノアル事ヲ觀者此ノ四五度ノ視察中即チ第一回ハ東側ニ所謂美人型ノ人形ヲ六、七点ヲ配シテ、新緑ノ柳ヲアシラツテ、季節ト初夏ヘ向フグリーンノ尖端色ガ多イ様ニ感ゼラレ、客ノ牽引策ハ当三越ト似タリヨツタリコノ北側ニハ翡翠ノ簪帶止類ノ売出、宣伝カ兎ニ角數台之二充テ、ヨツタガ見受ウケル処、此ノ様ニ簪ノミハ何ダカ淋シク又閑散デアツタ、其ノ前側ノ一区画ハ運動用品ツマリ子供ノ三輪車、自働車、木馬類デ、其レト並ンデ五月人形ノ臨時売場ハヤハリ五月人形ノ陳列ニ過ギナイ、今少シク大々的ニ裝飾ノ座敷ヲツカツテ人目ヲ牽キツケタラドウカト思ツタ、此ノ点当三越ト同断デアツタ、此ノ視察ノ際ハ以上ノ様ニ狭ク区切ツテノ臨時催シ売場デアツタ、又其後、五月上旬ニハ、此ノ催場ノ全フロアヲ全国郷土ノ古年ノ手芸品ノ即売展覽会ハ相当好景氣ニ客ヲ牽キツケテヲツタ、此ノ催シ物ハ大層ヨキ企テト感ゼシメラレタ、其後

確カ六月一日カ此ノ時ノ視察ノ際ハ此ノフロア全体ヲ雜貨特價大売出シニテ當三越ハ此ノ時ハ区画タテ、少シ薄暗イ感ト反対ニ大丸ハ中頃ノ処ニ目ニツク大ほうぎ提灯ヲツケ一品ノびらヲカケ、特ニ値段ヲ入レテ特價商品確カニ廉売シテアル事ヲ強調的ニ見セルベク、世間ニテギリノ値段ノエヤークッションフラッシュ十七、八錢ノ値ノ物ヲ十四錢其他ヘヤープラッシュハ普通壹円以上ヲ五拾錢位ノ点ヲ出ス処ハ敏ナル様ニ思ハレタ、尚此ノ時ハ柵ヲ設ケテ如何ニモ特價大売出物所ニ見セテヲツタ、尚又此フロアノエレベーター前ノ階段ヨリノ空地ヲ利用シテ、体量計器ガ備ヘツケテアルノガ好奇心ニ人目ヒク点、カナリ大ゲサノ飾リニモナツテ面白ク感ゼラレタ、此ノ器ノ中程ノ上ニ五錢白銅ヲ入レルト、自分ノ現在カ、ツテアル疋ガ絵入ノカードニ現ハレテ記入サレ、尚年月日出テ其ノ傍ニ貫匁ノ換算ノ揭示板ノ照合法ノ工夫等ハ、当店ノ休憩室ニアルロハ式ヨリモ料金モ取レテ中々目新シキ方法ト思ハレタ、尚自働電話ハ此階ニ設ケラレテアルノハ上過ギル処ニテ、ドウカト思ハセラルレド必要多キタメノ注意カ

一、七階ノ視察 此処ハ大丸ノ食堂ノフロアデ、比較的入口ヨリ稍広々ト見セテアルノハ三越ヨリハ此ノ点ヨロシキ様ニ思ハル、尤モ一概ニ先方ヨイ当方悪イト批評デキ得ベキモノデハナイ、各々其特徴ハアルガ、此処ノ食堂ノ

考へ方モヨイ、見夕眼ニ思フノト實際ブツカツタ具合カラ
推スト都合宜敷様ニ思ハル、視察ノ中昼過ぎ、一時頃、
尤モ前主込ミシ時、正面北ヨリ良側ニ内外ニ休憩室兼用喫
煙室八座席満員ノ際、摩耶布引連山ノ背景ヲ眺メツ、待ツ
具合ナド大分考へタル方法ト思ハレタ、中ノ器具ハ二、三
回試験ノ二食堂ノ前主ニナツテ見マシタ、サマデ綺麗ナ用
器デハナイガ当三越ヨリハ綺麗ニ注意シテアツタ、俗ニ孫
ニモ衣裝、又器具ノ綺麗ハ感ジノヨイモノデアツタナラバ、
コワレ茶碗ニテトルヨリモ綺麗ナ方ガ旨イ感ジノスルノハ
当然ナレバナリ、偕、当三越ト違フ点ハ勘定方法ガ今流行
ノ数字ガアル、例バ十錢ナラ十錢ト幾ラノト表示ノアル
ビルニウエイトレスガ記シテ食事終ツテ後客ノ帰リノ際、
アカアンタアントへ持參シテ、勘定スル方法ナレド、尤モ
依頼スレバウエイトレスモ心ヨク応接シテアカアントハシ
テクレマス、此ノ方法ノ三越ノ現在ト異ナル点ナレド、各
デパート其ノ他ノ食堂ハ此ノ方法ガ流行サレテ居リマスシ、
大丸ハ此式ヲ採用シテアル次第デアリマス

ルト言フ訳デハナイガ、屋上ヲ単ニ展望台ノミナラバ、形
ヲ無理ニモ屋上迄エレベーターヲ上ラセルニモ及バナイン、
現在ノ元町三越ノハ展望台ノミユヘ、屋上迄ノ必要ハナイ、
此ノ大丸ハ屋上モ非常ニ利用方法ヲトツテアル、先ヅ第一
分ニ屋上ノ夏向ニ房ハシキ金魚売場ノ催シダケデナク、立
派ナ売場ガ設ケラレテアル事、ハ屋上南側ヨシズ張ノ天
井ニテ、如何ニモ涼シソウニ金魚ガ種々角ナ又ハ丸イ容器
ニ棚ニ置カレシハ、裝飾兼用ニナル涼シキ観ノスル商品デ、
其ノ前ニ水鉢ガ六、七ヶニ金魚浮遊シテ販売シテアル点ナ
ド、尤モヨキ方法ト思ハレタ、即チ屋上ヲ遊バセテナイト
言フ事、尚注意シテアル事ハ金魚ナドハ買フ目的ヲモツテ
來ル客ハ先ツ少ナイト思ヒマス、例バ屋上展望台迄上リ子
供デモツレテヨツテ、子供ガ金魚ヲ欲シガルトカ、又涼シ
氣分デ人ハ又鉢物ノ草花ヲ見テ、一寸買ツテ見ルト一般金
魚モ同様、鉢物ノ草花ノ様ナモノデハナイカト思ハレマス、
從テ屋上デ金魚ノ販売ハ、此ノ展望台ノミノ場所ヲ生カス
ノハ、洵ニ一挙兩得ト言ツタワケト思ハレマス、又大丸ハ
感心スル事ハ曇リ硝子ニ文字ヲ入レ、裏面ニ電氣裝置ニ玉
ヲ入レテ明瞭ニ見セル方法ヲ大イニトツテアル事ニ、注意
スル人ハ氣付ク事ト思ハレマス、此処デモ市内ハ何処デモ
配達致シマス、尚其下ニ英語デデリベエリ、フリー
ホイッチ シテイト書テアルノモ行届イタヤリ方ト思ハレ

マシタ、尚此処ノ中央ニ噴水装置ノ池ハ涼シイ感ジヲ起サシメ、緋鯉ノ浮遊ハ涼シイ気分ノ処ヘ人目ヲ牽キツケル一ツニナルモノデアリマス、尚此ノ池ノ周圍ニハベンチヲ置キテ藤棚ヲ設ケ、涼シイ気分ニ休憩ノデキル考ヘ方モ宜シク、又觀者此処ニ來テ方角トルト稍北ヨリニナレド、良ノ方ヲ祭ル意味ニテ、且小サイ感ハアレド、稲荷ノ陰陽ノ兩宮ヲ祭り置カレシ事ハ尤モ此ノ神戸ノ大丸ニ於テハ、第一ニ称談シテモヨイト思ヒマシタ、何故カ夫レハ神戸大丸ノ様ニハイカラ洋式方面ニ身ヲ入レ、且一切ノ標目ニイノグリッシュヲ用ヒ二十才台ヨク三十才台ノハイカラ方面ノ会社員アテ用品ヲ眼目トシテヲル、彼大丸ガ人目ニツク良ノ方ニ二神ヲ鎮座祭り置ク事ハ流石大丸ガ如何ニ注意シテ、且イカニモグレースフルナ感ジヲサセラレマシタ、此事ハ或ル一面迷信ダト貶スカモシラネド、ソレハ考ヘノ至ラヌ事、又此ノ事ハ一小事ナレド、神ヲ敬ヒ、上長ヲ敬ヒ、自然ト礼義ノ觀念ヲ不寄ノ間ニ滲ミ込ムモノニテ、我ガ三越ニハ四階ニアルトノ事ナレド、氣付ク処ニハ祭ツテナイ、此ノ大丸ハ堂々ト祭ツテアル事、尚觀者イツモ視察ノ際ハ屋上ニ行ツテ參詣シマス、又イツモ綺麗ニナツテアルノモ感心デアルガ、尚試見ニ去ル一日視察ニ行ツタ際、ドコデモ神社ヲ祭ル処、又ハ敬神ノ念ノアル家庭ニテハ、一日ハ皆餅ノお供ヲシ、塩ト白米、水ヲ供ヘマス、此処ノ大丸モ

神モ生々ト飾リ、右ノ三寸丸位ノ鏡餅ト白米、塩、清水ガ供ヘラレテ、神社ノ向ツテ右側ニ春日灯籠ヲ配シ、清々シク綺麗ニ水ウツテ浄メラレテアツタノニハ感心シマシタ、偕、斯様な事視察シ誉メ称ヘルト、イカニモ担ヤノ様ニモ思ハレマスガ、東京ノデパートハ殆ド全部屋上ニ前宮ヲ設ケテ、各其奉祭スル神々ハ違ヘドモ、大イニお祭りハシテヨリマス、東京本店三越ハ無論ノ事、屋上ニ三冊神社、別ニ大黒天ヲ祭り、此頃ニ於テハ、祭礼日ハ參詣ヲス、メテ掲示モ出ル程デアリマス、新宿ノ三越モ三冊神社ノ殊ニ二月ノ初午ノ時ハ大々的ニお祭りシテ太鼓ヲウチ、甘酒接待ヲシテ、前主お客ヘハ申ス迄モナク、店員ニモ当日ハ振マヒナドシテ、觀者新宿在店ノ時、各主任連一同、幟ヲ上ゲタ事モアリマス、又神礼ヲ事ニヨセテ、客ヲ呼ブ事ハ妙ニ言フ人ハアルカモシレナイガ、決シテソナ事ハナイ東京ノ各デパートハ拳ツテ屋上ニ神社ヲ祭ツテアリマス、一例ヲ言ヘバ、松屋ノ白籠不動尊、白木ノ白木觀音、松坂屋ノ稲荷神社、布袋屋ノ布袋様ヲ祭ル等、皆夫々一日乃至数日間オ祭りヲ催シテヨリマス、中ニ白木屋ナドハ、其觀音様ノイワレヨリ御札モ出シテヨリマス、稲荷祭ハ東京ニ於テハ新ノ初午ノ日ニ祭礼日トシテ、本店、新宿支店ナド八年中行事トシテ居リマス、東京白木屋ハ即チ觀音様ノ參詣ノ尤モ御利益アルト申シテ、俗ニ六月四万六千日ノ祭礼日

(ノ謂ハ、此ノ日參詣ハ四万六千日參詣シタ程ノ御利益ト
言フ日、浅草觀音ヘ非事ノ賑ヒデアリマス、此日ほうづき
ヲ売マス、白木屋ノ南側ニモ二、三軒ヲ並ベタ事ヲ記帳シ
テオリマス) ヲ利用シテ一階ヨリ特別入口ヲ催ケテ、大々
的二行ツテ居リマス、此ノ神戸ノ大丸ハ二月ノ初午ニ祭礼
ヲスルカ催サナイカ、未ダ聞イテモ見マセンガ、此ノ点觀
者月日浅ク二月ニモ未ダブツカラザル為、此処ニ書キタテ
ラレマセンガ、我ガ神戸三越モ四階ノ誰モシラヌ処ニ鎮座
シ置カズ、屋上ニ建設シテ頂キタイモノト此ノ三ノ宮ノ大
丸ヲ視察中、深ク感ゼシメラレマシタ、尚屋上ニテ目ニツ
クノハ、我ガ三越ニハアレド、比較ニナラナイ程大々のニ
設置サレテヨリマスノハ、明日ノ天気予報デアリマス、屋
上乾ノ角、高イ塔ニ、高サ約七、八尺カ巾ハ六尺位ノ表示
看板ハ明瞭ニイングリッシュト一処ニ出テヨリマス、例バ
明日東北ノ風、曇リノ場合ハ白赤三角ノ旗ニ、其ノ下ニ東
北ノ風、N.E. Wind、赤旗其ノ下ニ曇リ、Cloudy ト言ツタ
ワケニ出テアル事ハ人ノ目ヲ牽キツケル事ト思ヒマス、尚
風雨ニモカマハズ置カレル装置ノ時計ガ置カレテアル事、
尚六階ノ食堂ノ喫煙室外側北ヨリ良側ニ各国ノ旗ヲ立テ、
居ル如ク、尤モ之ハ外国船入港際トノ事ナル様ニモ聞キ居
レド、イツモ見カケル様ニモ思ハレマスガ、此ノ屋上ハ異
側、坤側ノ高処ニ大丸旗、乾側ノ高処ニ天気予報、良側ニ

国旗ヲ平常ニ立テ、アルノモ大丸風ヲ靡カソウト心ガケテ
ヲルカト思ハレタ

一、地階ノ視察 此処ヘノ降り口ハ言フ迄モナク、一階ヨ
リナレド、屋上ヨリエレベーターノ便モアリマス、一階ヨ
リシテハ降り口ノ上ニ(御買上品御渡所)(御携帶品御渡
所)(食料品売場)(御届物承り処)(共通伝票御勘定所)
ト例ノ硝子入ニ明瞭ニ示サレテアリマス、地階ハ一階ヨリ
シテハ、薬品部ヨリ、洋品バラソル部ト時計部ヨリトノ三
方ヨリ降りルノハ、各々降り口ニ非常ニ注意シテ、前記ノ
注意トバラソルノ坤側ヨリ降り口ニハ、当日ノ特価品ニ丸
イ注意板ガ今日の一菜品トアツテ、其ノ下ニ特価ニナリシ
鮭ナラ鮭云々イクラト際ドツテノ注意書ハヨイ事ト思ハレ
タ、尚乾口ノ菜品部ニ出ル方ニハ、おみやげ品ト側ニ子供
ノ好キソウナ菓子ヲ特ニ並べアルコトモ、注意シテアルト
思ハレマシタ、此処ノ坤側降り口ノ処ハ、花部ハ当三越ノ
果物部ノ申訳的程度ニ、只花部ガアルト言フヲ示スグラヒ
ノ一小売場デ、其ノ側ニ当日ノ特価ノ食料品売場ト、其ノ
特価売場ガ指定サル方法ヲシク思ハレマシタ、又青物野菜
部ノアルノモ之モ一小売場デ生魚ナドモ並ビ販売サレテ、
尚牛肉部なし、其他ハ当三越ト同様、只宣伝外ニ菓子売場
二年中行事ノ如ク、あんまき菓子ナドノ実演兼テノ販売ハ、
甚ダヨイ事ト思ハレマス、兎ニ角食料品ハ当店ノ一階ト地

階両方合セタヨリモ充実シテヨル事、食料品各種ヲ設置販売方法ヲトツテヨル事ハ、当三越ヨリ優レテヨルト思ハレマシタ、地階ノ商品全体ニ奢ヘル場合ハ当三越式ノ方ガ現在神戸ニ於ケル三越、大丸程度ノデパートトシテハ勝ツタ方法ト思ハレマス、尤モ之ハ三越ノ目的ノ進ミ方、大丸ノ進路方針ハ各々特徴ノ致ス処ハ大同小異ニテ、只其ノ設備又ハ中々行キ届イテルナ、又ハ斯様ノサービス云々勝ル点ニテ、此ノ大丸ノ地階ノ共通伝票御勘定口ノ方法ハ、尤モ学ブベキ事カト感ゼシメラレマシタ、之ニモ Transfer desk トシテアリマシタ、観者如何ナル方法カ大体ハシツテハ居ルガ、尋ネシ処ヨリ教ヘテクレマシタ、詰リ各階アレコレ買物シテ地階ニテ一纏メニシテ勘定スル方法ナド、或ル場合トテモ便利ナル方法ト思ハレマシタ

以上ニテ今回ノ大丸視察感想記事ハ又筆トル事ニシテ、今彼我ノ優劣ノ対照、彼我ノ商品設備、彼我ノ目的特徴等ヨリ如何ニシテ勝タンカ、人各々観ル考ヘハ無論ノ事異ナレド、観者ノ愚考ヲ参考迄ニ記セバ

一、壹階ノ優劣

此階ハ彼モ我モ行キ方ノ目的、進路、特徴、地ノ利ノ関係上ノ配列法ナレバ同等、強イテデパートトシテノ観察上ニ於テハ当三越ノ方ガ勝味ガアリマス、其レニ当三越モ現在ヨリ以上ニ生カス考ヘ中

一、貳階ノ優劣

此ノ階モ商品配列ノ目的ガ違フユヘニ優劣ハ言ヘマセンガ、商品其他設備ガ当三越ガ聞ク処、何モ彼モ設備方面ニ意ヲソ、ガ又為ニ、ドウシテ壱割モ貳割モ商品ガ引キタ、又憾シガアリマス、ソレ丈負カ現在ノマ、ナラバ

一、參階ノ優劣

此処彼我呉服専門ニテ呉服類トシテ見ル時ハ、当方ニ勝味ハアリマスガ、注意感想ハ前記ト観察ノ通り、只店ノハ何トナク淋シイ感ガアリマス

一、四階ノ優劣

此ノ階ハ彼我五分々カ少シ当方ガ勝ツカト言フ点、只商品ノ持ツテ設置場所ニ依ツテハ、問題ニナラヌ程大丸ガ劣ツテヨルト思フ点ハ、(視察記ノ) 下駄ヲ上ニ売場ヲトリシ事ナドハ才話ニナラヌ程考ナシノ方ト見ラレマス

一、五階ノ優劣

此ノ階ハ全然異ナルユヘニ、如何トナレバ五階ハ当三越ハ食堂デ、只当方ガ食堂ノ上ノ売場ハ、ウツカリスルト客ニ顧ミラレナイ憾シガアリマス、此ノ点食堂ノ置カレシ点カラ言ヘバ之三越之方ガ劣ルカ

一、六階ノ優劣

此ノ階ハ彼我臨時ノ催物場、只彼ハ此ノ階ノ上ニ食堂ノアル点ガ勝ル、当店ハ屋上ニテ不利ノ立場デアル事、次ニ七

階ハ当店ハ屋上ニテ、大丸ハ食堂ユヘ階ノ優劣ハ言フ能ハズ、食堂ノ視察ノ点ハ前ニ記シマシタ

一、屋上ノ優劣

屋上ノ事ハ視察ノ際ニ記セシ如ク、当店ノ勝ル点ハ認メラレナイ

一、地階ノ優劣

此ノ階モ彼我ノ目的異ナルユヘ、優劣ハキメラレナイガ、デパートトシテハ現在ノ三越ノ方ガ妥当ト思ヒマス、其ノ点カラ言フト当店ノ方ガ勝ツテ居リマス、只注意標示等ノ設備ハ彼ノ大丸ノ勝ル点ナレド、地下室ノ扇風器、当三越ノ方モ少シ小サ過ギル、彼ノ大丸モ不完全ニテ、地階ノ買物ヲ遊ハス客ガ蒸シ暑ソウニ思ハレル点ガアリマス

一、彼我ノ設備ノ有無

大丸

一、屋上ノ神社

一、当店入ノ氣ツカザル四階ノ処ユヘニ 無

三越

一、屋上ノ金魚売場

一、無

一、屋上ノ時計

一、無

一、屋上ノ噴水池

一、無

一、屋上ノ明日ノ天気予報

一、無、当店ノ申訳ノアレド、今日^(ママ)?、明日^(ママ)?不明ニ付

一、屋上マデノエレベーター

一、無

大丸 有

一、食堂 入口葭簀(夏ノ季間) 二取換ノ装置

三越 無

一、食堂 内ニ硝子板ニ汽車時刻表

無 当三越表示ノ場合神戸駅

刻表

(大丸ハ三ノ宮ニ付)

一、食堂内 満員ノ場合 喫煙

無

並ニ前主ノ待ツ場所

一、食堂内 本日ノサービス献立ヲ英語ニテ電気ノ硝子板表示

無

大丸ハ硝子板表示

Special to Say トアリマシタ

ト思ヒマス

一、食堂内ノ計算法 客ノ判リ

無

ヨク記入ノ消方法

一、食堂内 外側ノ展望ノ設備

無

一、体量計 五錢投入ルト繪

無

入カードニ自己ノ

体量ト其ノ日附 換算法ノ

当三越ニ有レド上記ノ方法ノモノナシ

明記

一、 大丸 有	三越 無
一、 医務室 四階ニアリ	無
一、 鉄道旅行係	無
チュウリストビウロー	
一、 呉服類ノ衣裳着附室	無
一、 非常警報装置器	無
一、 帽子ノサイズ表	無
硝子入ニテ電球利用明瞭ニ表	
示モ特ニヨイコトト思ハレマス	
尚別サイズ表美麗ニモウケラル	
一、 靴部ノサイズ表モ	無
黒ガラスニ白ク出シテ	
フルノモ目ニ立チマス	
一、 商品券売場 商品券	無
取換ニ際シ金三銭申	当店柱ニテ御
受ケノ事 硝子板	客様ニハ氣ツ
	キ不申様観者
	ハ思ヒマス
一、 大丸 有	三越 無
(ママ)	
ニ明瞭ニ置キ出シアル事	
一、 共通伝票 勘定場	無

(視察記ニ書キマシタ)

一、 花部	無
一、 青物野菜	無
一、 生魚	無
一、 おみやげ菓子類	無
一、 テイパーラー (大丸ノ外部)	無
一、 帽子洋服クリーニング部	無
一、 靴磨部	無
一、 土曜奉仕売出	無
以上、彼我ノ有無ニテ斯クモ大丸ノミニアルカト言フ理由ニ	
テモナケレド、實際視察ニ当ルト事実当三越ニハ備ヘナク、	
当三越ニ特ニアルノハ自慢ニナル理髪部ノミデアリマス、尚	
誇ル点ハ当店ノ地階ノマーケット、或ハ是又独特大ニ宣伝ヨ	
リ、以上台処用品売場ト改称シテ發展サセ度、観者希望スル	
処デアリマス、尚神戸大丸發展ノ理由	
一、 彼ノ大丸重役ガ当三越ニ旧在店 ^(ママ) シテ当店ノ様子ヲヨク	
知ル事モ、其ノ一ツト思ハレマス	
一、 地ノ利ノヨキ点 冒頭視察ニテ申マシタ	
一、 設備費ヲツカツテヲル事	
一、 店員ノ多キ事	
一、 週休制度ノ先見ノ目アル事	
一、 ハイカラ方面ニ力ヲ入レテ、又屋上ノ稲荷社月ノ一日	

ハ御供物ヲ上ゲ清メル点、商品ニ於イテモ風流気分モ置
ク事例ハ团扇ニ俳句ヤ川柳ナド句入ノ品置カレシ点ナド
一、土曜奉仕 平素前主ノ買ヒ度値頃ノモノヲネラツテ安
ク販売方法ヲトル事

一、女店員ノ洋装ガ多イ事 發展ノ理由ニナルカト思ルル
ハ神戸トシテ奨励ノ必要アルベキカ

一、彼大丸ハ当神戸三越ヨリ割合自由ノ立場ノ様子アル事
一、広告モ注意スルト当店ヨリ以上大キイ事 土曜奉仕ニ
テモ知ラルベシ

一、関西ニテ相当歴史の二古イ事

一、時季販売ニ特ニ注意法ヲトツテアル事、例バ鮎釣ノ頃
ハ魚釣道具ヲ特ニ目ニツク処ニ売場設置スル等ノ事

以上ノ彼ノ發展理由ヨリ、当店ノ彼ニ優レ勝タンニハ如
何カ

一、三越ノ注意スベキ点ハ

一、先ツ敬神ノ念ノ為、屋上ニ三田稻荷神社又ハ当関西
地方ニテ尊崇サル、^{サムハラ}擡抬擡聖殿ナド建設御参考迄

二、尤サムハラトハ不動尊ノノウマクサンマンダト
同ジク神咒ナレバ、神社ニスル方法ハドウカト思ハ

レマスケレド御研究迄ニ

一、大丸ニ土曜奉仕本店三越ニ旬末サービス催サル、如
ク、月三回七日ノ日ニ七福奉仕トカ七福サービスト

カ、特ニ全店ノ中七品平素前主御買ヒニナリ度、又
値段ガ少シ高イユヘ、手ヲ出サナイ様ナ品ノ大特価
ノ方法ヲトル事、例バ絹張洋傘、平素五、六円ノ処
ヲ三、四円ノ方法ヲトルトカ、此ノ広告ハ始ハシテ、
後ニシナクトモ、彼ノ三越ニテハ八ノ完休前日七ノ
日ニ、七ノ日ニ因ンデ七福売出シヲスルト言フ觀念
ヲ前主ニ知ツテ貰ヘバヨロシキ事
今大丸ノ土曜奉仕ハ大分神戸市民ニ浸ミ込ンデ居ル
様ニ思ハレマス

一、本店幹部方面ニテモ余リニ經費節約ハ云々ニテ言ハ
ル、モ、或一面当神戸三越ノ發展ニ関スル認識不足
ガアリハシナイカトモ思ハレマス

二、店員ガ大丸ヨリ比較スルト不足ノ点

一、趣味展ナドヲ成ベク多クシテ客ヨセノ方法ヲトル事、
其趣味展ト同時ニソレニ関スル品ヲ各売場共同研究
シテ出品販売ヲトル事、例バ聞ク処五月本店ニ於テ
海軍記念日ニ是ニ関スル展覽会ト同時、軍用ビスケ
ットト銘打ツテ売出セシ処、非常ナル好成绩トノ事、
其レ故例バ

(甲) 能楽、能狂言、謡曲ニ関スル展覽会ヲシテ、

能謡曲趣味ノ反物、好ミノ袴仕舞扇、素謡扇、
謡曲ノ謡見台、謡曲ト小道具ノ品又ハ面ヲ手

拭ニ染メテ売ルトカ、其レニ関スルバカリニ

テモ豊富ニアリマス、当三越ニ因メル菓子モ

アリマス

(乙) 歌舞伎去ノ展覧会ト同時ニ其レニ因メル手拭、

反物、絵衣地、歌舞伎せんべい等

(丙) 俳句、川柳ノ書画展ニ俳句ヤ川柳ノ書イタ団

扇、扇、手拭

(丁) 楠公祭(之ハ例)、其レニ因メル展覧会ハ同時

ニ菊水せんべいナドノ売出し

(戊) 花生ノ展覧会 花器、鉢、等ノ品ヲ売ル

以上ハ趣味展ト同時ニイカニシテ販売方法ヲトルカトノ

観念御参考迄ニ

へ、時季ノ流行ヲ客ニ示ス方法

例バ神戸大丸ニ於テ、当年夏季流行色ヲ呉服部裝飾

兼ノ表示標、尤モ注意ノ行届イテヲルト思ヒマシタ、

今左ニ参考迄ニ記セバ、注意表示色ハ五色デアリマ

ス、五色ノトリカタモ易ノ五行ニ当リ、之レ又大丸

ハヨウ言フ処ガ非常ニ解スル点ハ、幹部ニコウ言フ

方面ノ理解者ガ在ルト確カニ思ハレマシタ

水浅葉ノ様ナ色 藍の濃キ色 紫ノ黒ガ、リ

さいねりや

つゆくさ

あいぐさ

(易ノ劔ノ積り?) (易ノ水ニ当ル?) (易ノ土ニ当ルカ)

観者ノ想像

観者の推考

観者ノ推考

黄

朱赤

ひるがほ

きんせんくわ

(易ニテハ無論土)

(易ニテ勿論火)

ト、島国根性ヲ捨テル事 (A) 観者モ分店・支店ノ経

験ガアリマス、小サイト兎角、俗ニヨク人ノ言フ島

国根性ト申シマセウ、人ノ表面ノミヲ見テソウ急ニ

観相学者デモアルマイシ、一ヶ月ヤ二ヶ月デ人ノイ

カニ氣ツカツテ働イテアルカハ解セルモノデナイ、

ソレヲ表面ノミ見テ批評シテ悪ク思ハレテ、其ノ人

ガ浮カバナイ様ナ事デモアレバ氣ノドクト思フ、ヨ

ク小サイト店ホド聞ク事デアリマス、之モ当三越ヲ発

展ノ阻害ノ一ツニナリマス、(B) 売高方法ニテ他

売場トノ間ニ島国根性ノ露骨ニ表ハレテヲルノヨ尚

神戸ニ於テハヨリ見ウケマス(C) 少シデモ自己ノ

表面バカリヨク見セル方法バカリ考ヘタル風ガ多イ

兎ニ角当店ガ彼ノ三ノ宮ニ勝タンニハ、島国根性ヲ

捨テ三越ト言フ大眼目ニ向ツテ精神的ニ統一シテ、

薩日向ナク上モ下協力一致シテ立タタネバ、断然發展

シナイト断言シマス

チ、機ニ応ジ又絶ヘズ神戸三越ノ名ヲ如何ニシテ示スカ

ヲ注意スル事、例バ観者過日摩耶山ニ登リマシタ際、

頂上ノ売店ニ摩耶山案内ノ本ガアリマシタクユヘ、早速買求メマシタ処、大丸ノ広告ガアルノニ驚キマシタ、又先月十六日例ノ百貨店商業組合ノ協議会大阪ノ東区備後町ニ開催、関西ノ各デパートノ各係長・主任級方が見ヘラレテヨツタ、是ノ席上喫煙ニマツテ大丸ヨリ持参シテ出スナドノ方法ナドハ、詰ラヌ事ナガラ絶ヘズ宣伝ヲシテルナト感服シナガラ一ブクフカシマシタ事、一寸詰ラヌ事ナガラコ、ニ記シマス、ヨク電車ニテ雨ノトキ見カケマスガ、大丸寄宿舎ノ少年ガ大丸ト書イタ傘ヲ持ツテル事、以上ハ例デスガ随分注意スルト沢山アリマス

リ、客ノ牽引策ト宣伝 之ハ題ノ通りニテ彼三ノ宮ニ勝タンニハ如何ニシテ客ヲ引クカ如何ナル宣伝ヲトルカト絶ヘズ前記ノ(チ)ノ方法ノ牽引策ヲ考ヘル事又、設備完全ヲハカル事 尤モ経費ノ関係モアル事ハ勿論ナレド、毎日不便ニブツカル様ナ場合デモ其ノ設備ノ品ヲツクツテイタダイタ為ニ便利デ、又体裁ノミナラズ仕事ノ能率ガアガル為ニ、出来ルダケ設備ノ完全ヲハカル事

ル、親切ハサーヴィスノ根帯 之レハ申迄モナイ事、然シ現代ハ全ク此ノ気分カ失セマシタ、総ベテ流行迄モジャズ式ノ軽俳時代ユヘ、華客ニ対シマシテモ親

切デヤルト後デ互ガ笑フ時代、殊ニデパートノ裏面觀ハ此気分ガ濃厚デス、表面上ハ客ニ対シテ親切ナレド、耳ニ蝟ガデキル程言ツテルワケナレド、實際彼三ノ宮ニ勝タンニハ前記種々記載シマシタガ如何ニサーヴィスノト騒イデモ、腹ニ此ノ気分ヲ持ツテラレバ、必ズノ将来ハ第一等ニナル何デモナイト思ヒマス、此ノ親切ハ言フハ易ク行ヒ難イモノニテ、客ハ無論ナレドモ商売上ニ於テモ實際ハ言フベク、又行フベキ事ト思ヒマス、觀者ハ断言シマス、親切ナル店ハ最後ハ榮ヘ、又如何ニ飾リタツテモ不親切ナル店ハ顧客ノ影ヲ消失スル、サレバ彼ニ勝タンニハ親切ハサーヴィスノ根帯ト觀者ハ申シ述ベル次第デアリマス

ヲ、智識ト注意力 デパートノ店員ハ品物ニ対シテノ知ラントスル考ガナイ、之ハ知ラシメル必要ガアリマス、今度ベンベルグノ絹糸ノ話ノ如ク一般ガ知ル必要ガアル事ナレド、一体デパート店員ハ直接品物ニブツカツテ居ナガラ余リ知ラウトシナイノハ、内部ノ相互間ノ言ハミ空氣ガ悪イカラデ、中々抜ケナイト思ヒマス、情ナイ事ト思ツテル次第ノ一人デス、此ノ理由ヲ記スト、デパート内ノ店員ノ空氣ヲ一切記サナケレバナラヌノデ、必要ト言フ事ニトメテ置

キマセウ、注意力トハ品ノ智識ガ頭ニハ入レバ注意
 モ湧クシ、尤モ此々ニ言フ注意力ハ何カニ必要ナワ
 ケニテ客ガネクタイガ欲スル場合、大概ハ客自己ノ
 御着用色合ヲ見テ、黒ヲ好ムトカ茶色ヲ好ムトカ、
 観者モ易理カラ此ノ点数研究セシ事ガアリマス、
 之二依ツテ人ノ嗜好モ解スル次第、即チ智識ト注意
 カノ必要ノ点、之ガナケレバ彼ノ三の宮ニハ勝ツ能
 ハズ

儲、彼ノ三の宮ニ對抗シテ勝ル信条トス可キ点、未ダ記スレ
 バ幾ラモアレコレト有マスレド、表面ノミ、ヤレ緊張努力ノ
 ミ言ツテモ、内部ノ精神的ノ欠陥ガアツテハ、思フ程ノ発展
 ハ出来ナイト思ヒマス、然シ小サイ此ノ程度ノデパートガ一
 番物議ノ醸シ易イモノデ、観者モ昔カラ其ノ点言フ事ヲモシ
 ナケレバ記サズ

一、大丸ノ注意ノ点

大丸ハ兎ニ角種ニナル方面ニ微細ニ注意ト便利ナル観タ感
 ジノヨイ点ニヨク注意シテアル事ハ事細カニ観察スレバ必
 ズ解ルト思ヒマス、例バ前ニモ記シマシタガ靴部ハ即チ化
 粧ケース旅行鞆等ヨリ推シテ旅行部ノツモリニセシ様子ノ
 様ニ思ハレマシタ、靴ト鞆、ハン^トバック、ロンドンパッ
 ク式ノモノ、膝掛迄モアリマス、為ニ旅行ノ際必要ヲ生ジ
 ル、ソレデ買ニ出テマゴツクF板マデ取揃ヘテアル点、又

旅行ノ印象ノ為ニ額ニホテル等ノマークカード等、其他視
 察記ニモ書キマシタガ、実ニ枚挙ニ暇無シ、例バエレベ
 ター内ノ注意、又エレベーター内ニ扇風機ヲ取ツケテモ、
 大丸ノハ注意ガ届イテ総ベテハ入ツタ客ニ風ガ行キ渡ツテ
 涼シイ気分ヲモツト言フ様ニ、又各売場ノ高い部分ハドウ
 モ汚イ感ジガ見ヘル部分ハ一切注意シテアル点、例バ又
 (一) 靴部ニ於ケル棚高キ部分ノ品ヲトル為メノ梯子ガ上
 部棚前ニ真鍮ノパイプニ引ツカ、リテ下ニ車ノ仕掛
 ノアル事

(二) 階段ニ喫煙ノ表示標

(三) 非常警報装置

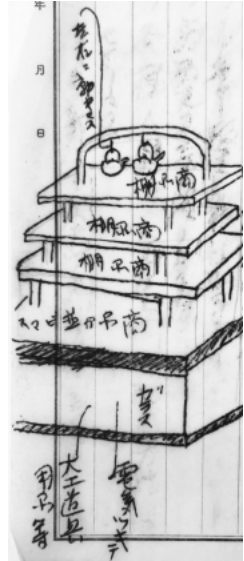
(四) 商品券売場ノ金庫

(五) 各種ノ鏡 金左衛門ヲ防ゲル方法ニモナリマス

(六) 用品部ノステッキノ柱懸ケ

(七) 各商品ニ親切ニ鯨曲ハ勿論ノ事、例バ呉服ノ蚊帳迄
 種々明細ニ其ノ外メートルヲモ親切ナル表示法ニハ
 観者関心シマシタ

(八) 立体的ノ陳列法 之モ設備ガヨイカラデキル点モア
 リマス、例バ左図ノ如ク金物部ヲ見テモ感心サセラ
 レマシタ



(九) 各フロアニ寒暖計アル事、之モ裝飾ニモナル事ト
思ヒマス、ヤハリ注意ト思ハレマシタ

(十) 前二モ記シマシタト思ヒマス、例バ团扇ナドノ俳句
等、之モ注意力ノ一ツ

(十一) 地下室ノ肉類、魚類、等ノ内部堂々タル冷蔵装置、
コウ言フ設備ノ注意ハ酷暑ノ候ハ実ニ感シガヨイト
感心サセラレマシタ

(十二) 御買物御渡シ処ノ例バ午後二時以後ハ明日ノ御届ニ
ナリマス、注意ト無料配達区域、何レモ硝子ニ明瞭
ニ表示サレテアル事

(十三) 先二モ記シマシタガ、店員ノ事ニツイテハ無論多イ
事、割ガ一ケース必ズ一人ハツイテ居ル様ニ觀察シ
マシタ、尤モ多イカラトテ油売油虫ガ多クテハ何ニ
モナリマセンガ

(十四) 小使ガ店内ヲ掃除シテヨツテモ、大丸ハ当神戸ノ様

ニ汚イ草履履キハ居ナイ、皆一定ノ服装、一定ノ靴
ヲ履イテ居リマス

(十五) 接待ノ荷 即チ荷主ノ御預リ品ハ一定ノ服装ニテ女
店員ガ接シテヲリマス、無論洋服ニテ尤モ当店ノ接
待男ヲ排ス意味デハアリマセン、無論英会話ノ達者
ノ男接待員必要デハアリマスガ、特ニ当神戸三越ハ

(十六) 包装法ガ机ハ机ナリニ包装スル点ハ感心、尤モ当三
越人員不足ノ為ニ止ムナクマアゾンザイニナルノカ、
尤モ外ニ当三越ハ同ジク人員不足ノ為カ入金ガノロ
イ事耳ニシマス

(十七) 売場ヨリ事務室ヘ行ク処モ当三越ハ実ニアラハデ、
マア言ハバ明ケ放シ主義デ通ルドアノ汚イ事、大丸
ハ事務室ヘハ余リ前主ガ氣ノツカナイ処ニ口ガアツ
テ、又事務室ト private ト両方奇麗ニ記サレテアル
事

(十八) 薬品部ニ於テモ注意ノ左記ノ看板ガ出テ

- 一、計量器営業
 - 一、指定薬品営業
 - 一、新薬新製剤営業
 - 一、売薬請売営業
 - 一、毒物劇物営業販売
- 居リマシタノデ当薬品部ニ注意ハシテ置キマシタ、

之モ注意点カト思ヒマス

(十九) 総ベテノ表示ガイングリッシュ^{ユト}両方出テヲル事、商品券ノ処モ両方当店ハ一ツト言ツタ様ニ其他消化器、消火栓何レモ和洋ノ語ニテ明示サレテアル事、当三越ハ大丸ヨリ少ナイカモシレヌガ、相当外人モ神戸ナルガユヘ来店アル様ニモ思ハレマスガ

(二十) 前視察ニモ延ベマシタガ食料品部ノおみやげ菓子、之モ注意力ノ一ツ、観者、尚神戸三越相当地方客多キユヘニおみやげ菓子部ヲ拡張的ニスル方法ハドウカシテ頂キタク、此ノ大丸ノ見テ特ニ当店ニテモ設ケテ頂キタイト思ヒマス、例バ神戸ノ楠公煎餅、生田ノ飲簾飲ナドヲ一マトメニシテ、此ノ部ニ力ヲ入レルノモ面白ク売レルカト思ハレマス

彼ノ注意ノ点ハ未ダノノ豊富ニアリマスマガ、余リ長クナリマスユヘ、又他日視察記トシテ申シ上ゲ度存ジマス
今回ハ大丸視察記ト彼我ノ対照ノ為メ遂ニ他売場ノ批評マデ書キマシタ事ハ幾重ニモ御詫^ビ申シ上ゲマスガ、特ニ観者受持ハ一階ト地下室(但シ食料品ヲ除ク事)ニ於テ左記二三希望ダケ申シ上ゲテ、此ノ記ヲ終リ度イト思ヒマス

一、一階入口ノ処ニ設ケアル接待部ノ処ニツイリストビウロー^ロ設ケタイ事、サスレバモット奇麗ニ体裁ヨク前ニ

モ記シタ通り如何程神戸駅近クノ不意ノ前主等ニ便利ナルヤ、現在ノ衝立スクリン^リガ白イ物ガカ、ツテルノガ硝子ニ透イテ見ヘテ、イカニモ見苦ク思ツテマス

二、接待部ヲ大丸式ニ望ム事、前記ニモ書キマシタガ、長所ヲトツテ頂キタイノデス

三、現在外壳出張所会社係ノ裏ノ青イ幕、其ノ上ノ茶画ガ見苦シイ、折角此間靴部ニテ靴ヲトツテモ棚ハ其ノマ、デハ奇麗ニナラナイ、何トカ美麗ナガラスケースノ高イノニ電気デモ入レタナラバ見栄ガスルト思ヒマス、御願ヒシマス

四、前ニモ記シマシタガ、柱ニナルベク鏡ノ装置

五、柱ト天井ノ一部ヲ白ク塗ツテホシイ事

六、表玄関ニ重戸(大丸ハ其ノ式)

七、地下室ヘ降りル靴部ヨリノシヨウ^ウインド^ドノ裏面ニ一ツノ大背景、時々商品ヲ絵ニ表ハス事、非常ニヒキタツ事ト思ヒマス

八、地下室台処用品ノ電気装置ノ硝子入大看板、只今出願中、御採用御願ヒ申シ上マス

九、靴部ヨリ地下室ヘノ階段、鰹節部の上ヲフサイ^イデハド^ドウカト思ヒマス、現在鰹節部ノ棚上ガイカニモ見苦シク思フノガ表ハレテヨリマス、フサギマスト三坪ノ売場ガ催ケラレマス、御参考迄

十、地下室降り口ノ階段上ノ白シツクイガハゲテヲル事、

塗り直シテ頂キタイ事

十一、靴部ハ目下大丸似ヨリノ棚出願致シマシタ、是非御

採用願度、サスレバ大部美観ヲ得ラレト思ヒマス

十二、一度全部ケースヲ塗り変へル事、之ハ一階ト地階御

願ヒ申上ゲマス

十三、経費ノ点モアリマスガ、一定ノ売場指定ノ看板、例

バ靴部、袋物部、等ノ看板ハエナメルデ真鍮ノ鎖ニテ下

ゲテ頂キタイ事、現在ノ様ニヨレ／＼ノ針ガネデ満七年

モ通シタモノカト感心シテ針ガネヲ眺メル事ガアリマス

十四、夏ハ夏ラシク多少ノ裝飾ヲ願ヒタイ事、例バ青イ蔦

ノ葉デモ処々シテホシイ事、人ハ眼デ見ルダケデモ気分

ガ違ヒマスカラ

十五、地階ニ青イ植木ヲ置イテ頂キ度イ事、随分涼味ノ救

ケニナルト思ヒマス、願ヒマス

以上、観者受持ノ処三、四ノ御願ヒ希望ガ大分多イ様デス

ガ、書キタテルト未ダ中々アリマスガ、此度ハ此ノ程度迄

ニ御願ヒ申シ上ゲマス、尚商品上ノ事ニテ申シ上ゲタイ事

モアリマスガ、折角ノ規則モアリ御許シモ有マスレバ、又

筆トリ申度思ヒヨリマス

右ノ記事大丸ヲ称賛ノ点モ決シテ大丸ニカブレタ訳デハアリマセン、私ハカブレルノハ好ミマセンガ、只観者御参考

迄ニ彼ノ大丸ノ設備注意有無ヲ記シマシタ点ノミデアリマ

ス、願ハクバ彼ノ長所ヲ採ツテ我三越ノ地ノ利総ベテニ適

スル場合ハ採用シテ頂キ度希望仕リリマス

昭和八年六月二十六日 雜貨部ニ於テ

芹沢 清

支店長殿

二伸

之ヲ以テ筆置キ度存ジマシタガ、未ダ序ニ少シ足シタク

相成リ延バサセテ頂キマス

(議) 此間新聞切抜記事差上ゲマシタ通り当神戸市記念催物

御解リト存上ゲマス、ドウゾ当神戸ノ大衆一般的ノ眼ヲ牽

キツケル如キ大衆一般的ナ催物、一ツ私儀モ提出仕リ置キ

マシタ通り失礼ナガラ呉々モ希望ハ一ツノ演芸式之モ大衆

的ト、尚此ノ神戸三越ハ八年目ユヘ、満七周年記念特価大

売出ハ当然宜敷事カト御参考迄ニ申シ上ゲマス、私儀先年

新宿三越在勤ノ折、新宿駅前ニテ丁度三年目ノ時ニ当リ直

グ三丁程先ニ布袋屋ガ出現サレマシタ、丁度此々ニテ申セ

バ当神戸三越ト三の宮大丸ト言ツタ程度、大キサニハ大差

ナキ事御承知ト存ジマスガ、其ノ時ニ当リ、布袋屋ハ無論

開店大売出シ、其レニ対抗ハ三周年記念大売出ニテ壱円以

下、壱円以上、三元、五元、拾円、拾円以上、と景品付大

売出ニテ、之ハ名目ガ三周年記念ト言フ次第ユヘ、全店平

素ノマ、品豊富ノミニテ外ニ杉ノアーチ、イルミネーションニテ外ヲ飾リ、大々的ニ大売出ハ一步モ布袋屋ニ譲ラズ、却テ勝ヲ堂々占メマシタ事ガアリマシタユヘ、私儀実地ニ当リシ経験上御参考迄ニ申シ上ゲ置キマス、尚私ガ此間係会ノ際提出申シ上ゲマシタ通り、何カ三越ガのトスル様ナ当三越ニ関係サレタ歌、神戸港開港記念ノ又ハ山々ノ歌、之ハ永久的ニナルモノト思ヒマスユヘ、私ハ之ダケデモ特ニ御参考ノ中ニ入レテ頂キ度切ニ希望シテヨリマス

(結) 三越ノ年中ノ標示語 親切ハ三越トカ、ヨク言フ、買ヨイヨキ松坂屋、ト言フ様ニ此ノ神戸三越ノ全社員カラ募集シテ各所ニ標示スル事、之ハ必ズ店員ノ志気ヲ鼓舞スル一ツニナルト思ヒマス

(演) 経費余裕ガトレマシタラ、本店ノ如ク店頭ニライオンノ阿吡ノ設置方ヲ希望シマス、之ハ迷信ト御笑ヒナク、阿吡事ニ当ル前此ノ動作ハ必要ト思ヒ、彼ノ相撲ガ取際モ阿吡迄神社ノ右大臣・左大臣、稲荷社脇ノ狐、又ハ狛犬、山門ノ仁王様、何レモ同ジ意味、三ノ宮大丸ニテ屋上ノ神社ノ建設、先年打タレシユヘ此ノ阿吡ノライオン、時ニ御参考迄御願ヒ申シ上ゲマス

(豊) 特選売場 之ハ本店ニ有之ルハ私ガ此々ニテ申スマデモナク、御承知トハ存ジマスガ、私ハ此ノ売場ノアル事ヲ

御参考迄ニ希望申シ上ゲマス

(奮) 自店ニテハ或ル商品ガ売行悪ク、他店ニテ非常ニ成績ガ上ツテル場合、当店ハ悪イトテ止メル場合、一応売レル店ノ如何ナル方法ナリヤ、主任・係員ガ研究シテ支店長ニ報告方法ヲ取ツテ頂キ度御参考迄ニ御願ヒ申上ゲマス

(止) デッドストックヲ可成早ク処理シテ頂カナケレバ、新商品回転率ガアガラナイ、此ノ点モ大英断御参考迄ニ御願ヒ申シ上ゲ置キマス

(合) 顧客ニ此ノ店デナケレバナラナイト言フ信念ノ或ル商品ヲ一度係会ニ於テ御研究ヲ願ヒ度イ事

(老) マネキンガールヲ使ツテ、可成其季節流行商品ヲ一々詳細ニ説明シテ販売スル方法ヲトル事御参考迄ニ

(後) 機ヲ狙フ事、昨日迄大丸ニ催セス処ノ防犯展ノ如キ

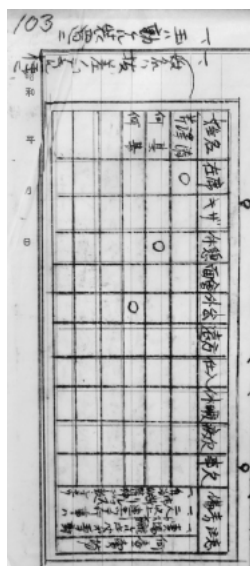
(隋) 去ル二十二日、大丸視察ノトキ、気付シ巻、式点靴部ノ靴棚ノ一ツノ板巻枚數ノ点靴ノネームヨABC大キサ順序ヲ示セル皮ノ標示ノ注意、此ノ点目下ツクル様、当係員ニ申シ置キマシタ、犬ノ首輪、皮紐ノ下ゲ置ク設備、当店ノハ飾リニ氣ノツカハザルニハ驚キ、早速提出目下調製中ニ御座イマス、文房具ニ於テ昆虫・植物採集用具売出トテ氣ノキ、シ看板ト其ノ売場ノ催ニ一寸注意ヲヒキマシタ

(練) 神戸三越ヘ私ガ転勤間際ノ時、東京名残ニデパート視察ノ際、銀座松屋ニ於テ左ノ催物ノ事思ヒ出シマシタユヘ、

序ニ申シ上ゲマス、叙情歌趣味ノハンドバックと履物陳列會ノ催シハ特色ノアル催シ哉ト當時思ヒマシタ、只今ヒョット筆者ニ記憶カラ呼び起コサレテ記シマス、期日ハ確カ四月九日カラ十日間程ト思ヒマシタ、御参考迄ニ之ハ趣味的ヲ眼目ヨリ商品販売方法ノ一ツト思ヒマス

(実) ドウモ売場ヲ見廻ル際ニ店員居ル際ハ完全ニ全部揃ツテヨリマスガ、昼ナドキザ又一プクノ際一ツノ売場ノ者ガ連立ツテ行タメ、残りガ一人ト言ツタ様ナ場合多ク、決シテ私ハ一プクニ行ナト言フ論法デハナイノデス、午後モキメテ、一、二回二十分トカ代リアツテ行ツテ欲シト思ヒマス、其ノ連立ツテ行ノソノ都度注意ハ却テ反感ヲ買ツテイケマセン、之ハ子供臭イト言ツテ貶ス方モアラウト思ヒマスガ、私ハ経験上自治的ノ精神ヲ養フ方法ノタメ売場ノ各自ガ一処ニ連立ツテ行カウト思ツテモ直グ左記方法ニテ気付キ自然トヤメルト言フ非常ニヨイ効果ガアル事、私経験上確カニヨク新宿三越在勤當時ヨク此ノ方法ヲトリ、主席者ニ責任ヲモタセテヤラセル方法、尤モ宜敷思ヒマス、私主任間ニテモ売場ヘ行トキハ、全部行仕入ガ空、雑貨係ナラ雑貨主任交替ニテ一人ハ居ツテハドウカト思ヒマス、主任ハ或一面判ノ仕事、其ノ判ナキ為メ得印掛前主、其ノ他全店員ノ買物其ノ他重要ナル仕切伝票ノ判貰フノ二取引先ガ探シ廻ルタメニ過日取引先ヨリ判ノ事ノ苦情ハ之ナノ

デアリマス、私モ當時平店員ノ時経験上カラ判貰フ身ニモナツテヤラネバ、人ハ使ヘナイト思ヒマス



二伸モ大層長ク相成リ申訳アリマセン、尚呉々モ申シ上ゲマス、此ノ記ハ視察者私儀飾ラザル視察感想等赤裸々ニ御参考迄ニ記シマシタ事ユヘ、美文ニ非ザル事、又晩春ヨリ夏ヘノ記事ニナル処モ有之、之ハ長文ニ相成、幾度カノ視察ニ依ル原因デアリマス、尚口語体ニテ子供臭キ点、処々消シタ処モ書キ直サズ、其儘ノ処モ有之、右ノ件々御諒承相成度御願ヒ申シ上ゲ置キマス、尚大丸記事モ大丸カブレハ私絶体ニ嫌ヒデ只々彼ノ長所ヲ採ツテ短ヲ補ツテヨリヨク勤メル三越ノ大発展ヲ望ミ只今筆ヲ置キマス、尚御許シアラバ書キタイト思ヒマス

雑貨部

芹澤

(野紙欄外)
昭和八年六月二十七日